

平成26年5月22日
北海道トラック協会

ドライブレコーダー画像の 北海道警察への積極的提供の協定締結 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくりに関する協定

平成26年5月13日(火)、北海道警察本部において、ドライブレコーダー画像を積極的提供する、「犯罪や交通事故の起きにくい社会づくりに関する協定」の締結式が行われ、北海道トラック協会 伊藤昭人会長と北海道警察 坂 明本部長により協定が取り交わされました。

この協定は、悪質、巧妙化、広域化する事件・事故に的確に対処し、道民生活の安全確保に資するため、ドライブレコーダーを装着し、道内各地を運行するトラック事業者で構成する北海道トラック協会と北海道警察との相互協力体制を確立し、「犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり」を目指そうとするものであります。

協定式において、伊藤明人会長は「トラック協会として、今まで以上に円滑に情報提供することにより、事件・事故の真相究明、早期解決と犯罪や交通事故の起きにくい社会づくりに寄与するものと確信しております。」と挨拶いたしました。

会員の皆様におかれましては、道民の安全・安心な社会の実現に向けて、本協定締結の趣旨をご理解の上、是非とも積極的にご協力くださいますようお願いいたします。

● (公社)北海道トラック協会事業部